

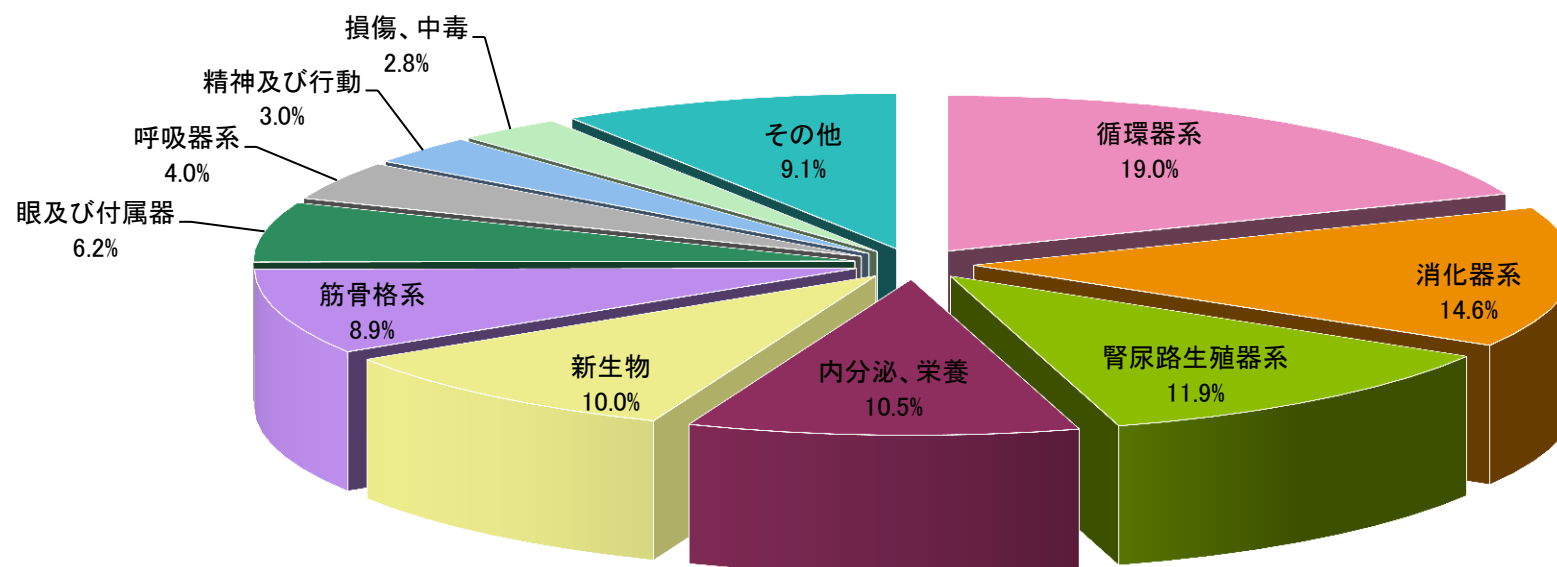
18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

点数の構成割合をみると、循環器系の疾患19.0%（対前年0.9ポイント減）、消化器系の疾患14.6%（対前年0.3ポイント減）及び腎尿路生殖器系の疾患11.9%（対前年0.1ポイント増）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（国保+後期）

※国保には、国保組合も含む。

【構成割合】



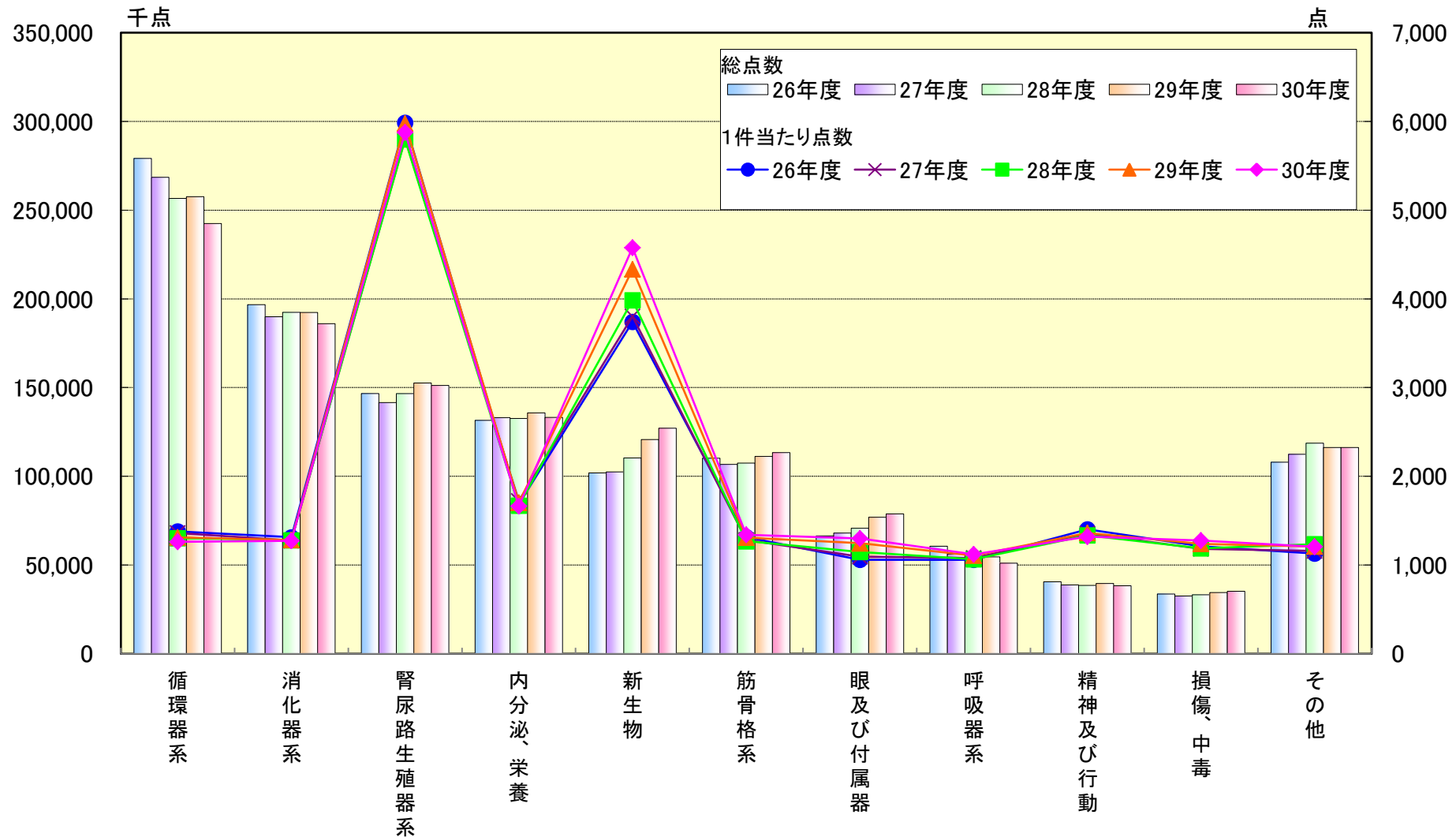
大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	242,512,578	1,262	眼及び付属器の疾患	78,859,612	1,299
消化器系の疾患	186,050,181	1,272	呼吸器系の疾患	51,085,925	1,120
腎尿路生殖器系の疾患	151,257,544	5,876	精神及び行動の障害	38,355,726	1,319
内分泌、栄養及び代謝疾患	133,243,007	1,662	損傷、中毒及びその他の外因の影響	35,241,570	1,276
新生物	127,157,716	4,575	その他	116,271,678	1,206
筋骨格系及び結合組織の疾患	113,397,398	1,339	計	1,273,432,935	1,560

18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

平成30年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

【推移】



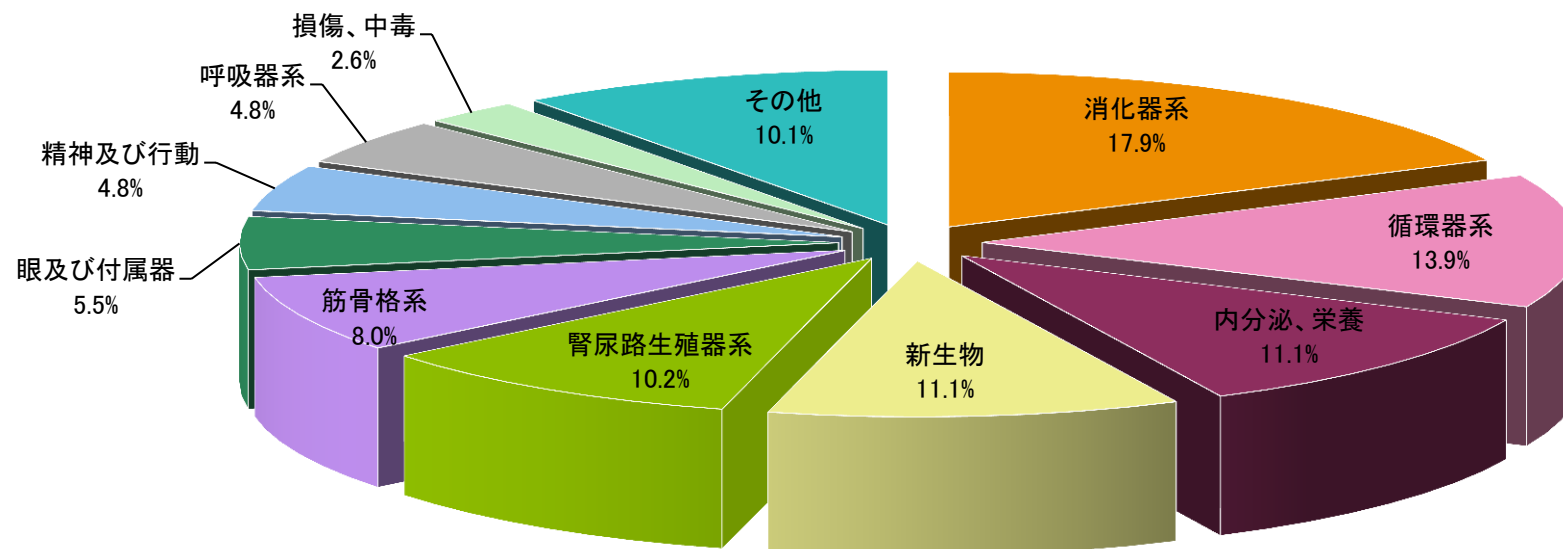
18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

点数の構成割合をみると、消化器系の疾患17.9%（対前年0.3ポイント減）、循環器系の疾患13.9%（対前年0.7ポイント減）及び内分泌、栄養及び代謝疾患11.1%（対前年増減なし）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（国保）

※国保組合も含む。

【構成割合】

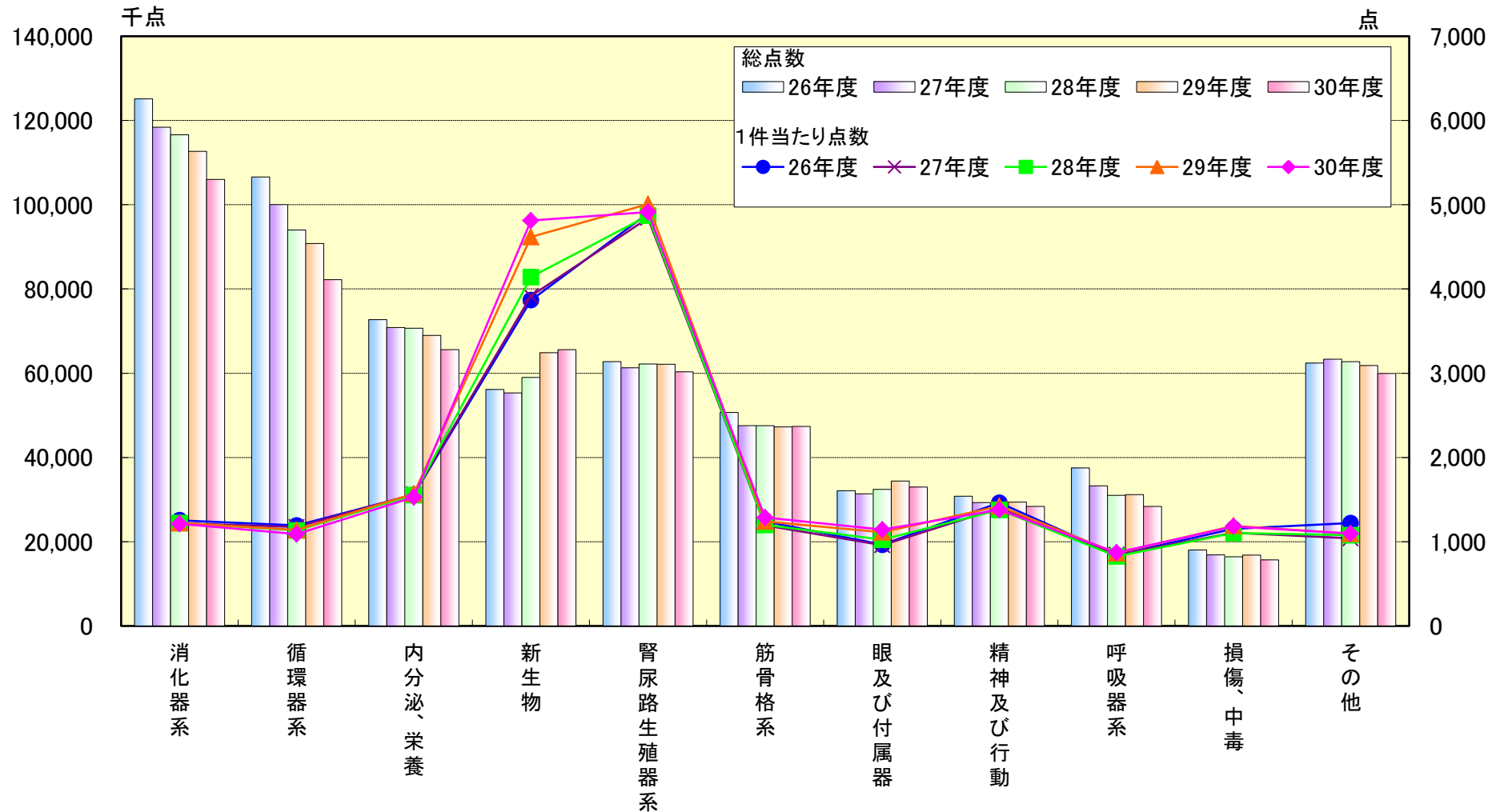


大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
消化器系の疾患	106,029,963	1,211	眼及び付属器の疾患	32,974,889	1,143
循環器系の疾患	82,221,193	1,090	精神及び行動の障害	28,373,570	871
内分泌、栄養及び代謝疾患	65,607,815	1,527	呼吸器系の疾患	28,376,637	1,378
新生物	65,599,739	4,812	損傷、中毒及びその他の外因の影響	15,681,586	1,182
腎尿路生殖器系の疾患	60,338,442	4,912	その他	59,947,774	1,094
筋骨格系及び結合組織の疾患	47,372,708	1,287	計	592,524,316	1,415

18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

平成30年5月診療分(国保)
 ※国保組合も含む。

【推移】

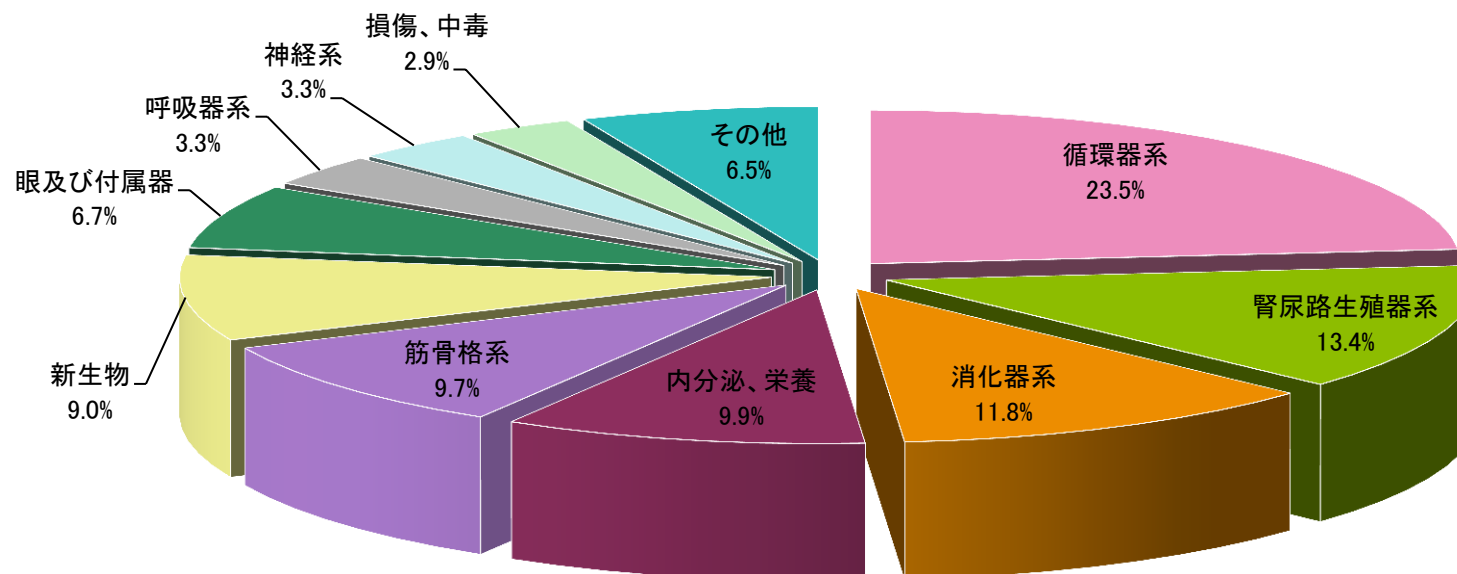


18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

点数の構成割合をみると、循環器系の疾患23.5%（対前年1.3ポイント減）、腎尿路生殖器系の疾患13.4%（対前年0.1ポイント減）及び消化器系の疾患11.8%（対前年0.1ポイント減）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（後期）

【構成割合】



大分類	総点数	1件当たり点数	大分類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	160,291,385	1,374	眼及び付属器の疾患	45,884,723	1,441
腎尿路生殖器系の疾患	90,919,102	6,756	呼吸器系の疾患	22,712,355	1,739
消化器系の疾患	80,020,218	1,363	神経系の疾患	22,121,948	1,534
内分泌、栄養及び代謝疾患	67,635,192	1,818	損傷、中毒及びその他の外因の影響	19,559,984	1,362
筋骨格系及び結合組織の疾患	66,024,690	1,380	その他	44,181,045	1,239
新生物	61,557,977	4,347	計	680,908,619	1,713

18 疾病大分類別上位10疾病(入院外・点数)

平成30年5月診療分(後期)

【推移】

